

南砂町駅周辺 モデル事業 **やさしいまちの誘導システム** 完成

音で誘導 夜間照明 新たなまちのサイン 42か所



▲安全性を考え曲線を基本としたデザインを採用

- 凡例**
- 広域案内・周辺案内
 - 近辺案内
 - ポール型誘導
 - 小交差点案内
 - 分岐案内
 - ポール型誘導
 - 駅誘導
 - 交通バリアフリー重点整備地区
 - 地下鉄出入口
 - 音が出るサイン
 - 夜間照明が点灯するサイン



▶去る3月11日に
行われたワーク
ショップでは、障
者の方や地域の
の方々参加しサイ
ンの有効性を確認



区は、平成16年に南砂町駅周辺を「やさしいまちへの促進地区」に指定し、地域の皆さま方等との協働によるまちづくりを進めてまいりました。このたび、同地区内42か所に、音・光で導くサインの設置が実現し、「やさしいまちの誘導システム」が完成しました。

江東区議会議員選挙 投票日 4月22日(日)

江東区議会議員選挙 投票日 4月22日(日)

江東区国民保護計画を策定
武力攻撃等災害時の避難・救援体制を整備

平成16年に国民保護法が施行され、都道府県および区市町村は、国民保護計画を作成することが決定。平成17年度には都道府県で計画が策定、18年度は区市町村での計画策定が進められました。

国民保護計画とは
国民保護計画は、外国からの武力攻撃や大規模なテロ等が発生した場合に、区が国や都および関係機関等と連携・協力して、迅速・的確に住民の避難や救援を行なうことができるように、国の方針に基づいて、あ

「やさしいまち」を具体化
だれもがわかりやすく安全に利用できるようにという「ユニバーサルデザイン」の考えに基づき、地元の方々等とのワークショップを経てサインの整備方針を決定。南砂町駅を中心に、音や光を活用した独自の「やさしいまちの誘導システム」が完成。

国民保護計画を策定
平成16年に国民保護法が施行され、都道府県および区市町村は、国民保護計画を作成することが決定。平成17年度には都道府県で計画が策定、18年度は区市町村での計画策定が進められました。

南砂町駅周辺をモデル地区
同地域は、南部に計画的に整備されたまち、北部には商店街を有する既存市街地があり、新旧のまちが並存する江東区の特徴をそのまま有しています。区では平成16年に同地域を「やさしいまちづくり促進地区」に指定。平成17年2月には都の先駆的モデル事業に公募・選定され、事業をスタートしました。

誘導システムの特徴
サインは本体をレモンイエロー、表示部分は青と白を基調とし、視認性を高めています。一部サインは、ボタンを押したり風が通過することで音が出ます。例えば交差点の四隅には異なる音を配し、現在の位置が確認できるように工夫されています。

協働によるまちづくりを継続
区では、今後もワークショップ等を通じて、地域の皆さまとの協働によるまちづくりを進めていきます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

まちづくり推進課やさしいまちづくり担当 ☎3647-9781